

# みんながみんなを支える持続可能な交通体系の構築 「智頭の新しい交通の形 ～共助交通導入に向けて～」 (鳥取県智頭町)

## 取組概要

住民共助によるAI乗合タクシー「のりりん」(共助交通)の導入

『すべての人に寄り添える持続可能な交通体系の構築』

○「行政」、「交通事業者」、「住民」の三位一体の交通改革

- ・交通事業者のドライバーの高齢化や担い手不足、住民の移動ニーズに対応するための新たな交通体系の構築を目指し、従来のバス、タクシーに替わる住民参画型の共助交通を導入。
- ・町内全戸に貸与しているIP告知端末での配車予約アプリの構築や、AIデマンドシステムを活用による運行の効率化、タブレットを活用した遠隔点呼の実現など、先進的な交通DXの取り組み

## 取組の効果

- 従来のバス・タクシー事業費より、町の財政負担を圧縮
- 公共交通を利用しにくい集落の解消に寄与
- AIデマンドシステムを活用による運行ルートや車両の最適化、運行効率化の実現

## 創意・工夫した点

IP告知端末とAIデマンドシステムの外部連携を行い、各家庭からも配車予約できる仕組みを構築。また、AIデマンドシステムを活用することで少ない車両で効率の高い輸送の実現や利用者の待ち時間縮小など、利便性の向上に寄与している。

## 他団体へのアドバイス

交通事業者の担い手不足や高齢化、また交通事業者の撤退等、多くの自治体では同様の悩みを抱えていると思います。まず、地域の交通課題を洗い出し、何が活用できるかを検証し、トライ＆エラーを繰り返していけば地域の実情に応じた交通体系の構築ができると思います！

人口 6,257人 (R6.1.1現在)  
担当 企画課

